









▲ヒレンジャク(写真上) カワセミ(写真下)

### 明和第一保育園 施設長

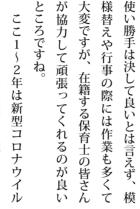
### 村松清

職して感じた思いや今後の展望、プライ 施設長を務めています。異業種から再就 和会に入社し、現在は明和第一保育園の 清一さん。2017年に社会福祉法人明

ますか。 までお世話になった明和会のお役に立 思い出します。そこで、現理事長が、今 ご理解・ご協力は、市の職員として心強 機会がありました。多くの法人の中で の家とのやり取りなど、何度も接する 作成、児童福祉課では保育園やあゆみ 代理事長が県知事表彰される際の書類 つ機会をお膳立てしてくれました。 とても良い印象でした。秘書課では先 ベートなどについてお聞きしました。 く、非常に仕事がしやすかったことを も、明和会の保育園の方々の明るさや 市役所での勤務時代から、明和会は 入社の経緯や理由について伺え

# プを感じた場面はありますか。 転職後、新鮮に思ったこと、ギャッ

で、苦労やギャップは感じませんでし た。一人ひとりが責任を持って仕事を 皆さんに温かく迎えていただけたの



の経験を活かし、市役所とのクッショ 的に任せています。その分私は前職で プロとして対応してくれるため、全面

しているな」と感じたほどです。

保育に関しては、在籍する保育士が

している様子に、「役所よりもきっちり

年(昭和5年)の開園当時のままです。

ン材的役割となり、意見や要望を伝え

とに、とても感謝しています。 気あいあいと作業を進めてくれるこ 力してくれました。経験豊富な先輩た 行うため、お便りや掲示物の作成に尽 スに関する情報提供や知識の共有を ちが先頭に立ち、他の保育士と共に和

を中心に行っています。

処理の効率化を図るための取り組み 理や文書様式の作成をしたりと、事務 たり、園内ではスケジュールの電子管

# 多趣味だと伺っています。 **-プライベートについて、とても**

嬉しかった出来事について教えてください。

最も印象に残っているエピソード、または

出勤時に声をかけても、もじもじし

飲み方をしたいと思っています。「遊ぶ などで見つけて購入し、結構たまりま んでいます。ぐい呑みは旅先や陶器市 軽トラックに乗せて運び、太田川の流 すかね。中でもカヤックは年に数回、 けの収集など、確かに趣味は多い方で ドアの他、写真撮影やぐい呑み、前掛 ウォーキング、カヤックなどのアウト わいながら旅のことを思い出すような れの緩やかな場所で子どもたちと楽し した。良いお酒を手に入れ、 旅行、ドライブ、サイクリング、 お酒を味

うな点にあると思いますか。

明和第一保育園の良さはどのよ

明和第一保育園の建物は、

じています。

何気ない毎日にとても心地良さを感 せ、美味しい給食を楽しめる。そんな ね。元気溢れる賑やかな空間で過ご 時は、大変嬉しい気持ちになります 児が「園長っ!」と声をかけてくれた てくれた時や、園外で私を見つけた園 ていた園児が「おはよう」と返事をし

> 要」なのでは、と思っています。 れますが、「仕事をするために遊びが必 ために仕事をする」ということも聞か

# かせください。 今後の展望や理想についてお聞

思います。 させていくかが、今後の課題となると 担っています。児童福祉に関しまして での保育サービスをどう展開し、充実 は、磐田市の竜洋地内に本年4月開設 と広範囲を対象にした福祉業務を を目指し注力しています。新たな場所 明和会は、児童・障がい者・高齢者

思っています。 助になるよう尽力していきたいと で身につけた様々な技術や遊びを楽 を超えて仲良く、楽しく過ごせるこ で取り組んでいます。次の段階として 安全に、楽しく過ごせること」を第一 ての知識、そしてボーイスカウト活動 と。私が市役所で培った防災担当とし 考えているのは、同年齢あるいは年齢 に考えたプログラムは、既に各クラス せん。「通っている園児たちが、一日 きく変わってしまうわけではありま しく役立てながら、充実した保育の一 とはいえ、取り組みがこれまでと大

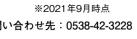
> 緒にボール遊びをすると、楽しくてつい する時間は多くはありませんが、外で一 園でお世話になりました。園児たちと接 ちを抱いている村松さん。明和会での充 働く仲間に恵まれたことに感謝の気持 本気になってしまいますね」。 「私の2人の子どもも、明和第一保育 園児の明るさに囲まれた環境や、共に

実した日々の中、今後より一層の活躍を 見せてくれることでしょう









































































前職では市役所に勤務していた村松







社会福祉法人明和会





































































































































































































































### 2022年の



新年を迎え、気持ちも新たに持っていらっしゃる方も多いと思います。

今回伺った10名の方の新年の抱負をご覧いただき、皆さんも2022年の展望を考えてみてはいかがでしょうか。



(\*)

●2022年、拠点をどのようにしていきたいとお考えですか?

❷プライベートでの2022年の目標もお聞かせください!





- ●より風通しの良い職場にすることです。職員の平均年齢 は高めの可睡寮ですので、身体的に負担が大きくなる場面 もありますが、前向きで一生懸命な方々が集まってくれてい ます。様々な理由で措置入所された方々の生活をサポート させていただいていますから、利用者様の状況は全てにお いて十人十色です。これからも知恵を出し合って柔軟な対 応ができるように取り組んでいきたいと思っています。
- ❷年齢に関わらず大切なことですが、心身ともに健やかで あることです。それに加え還暦を過ぎましたので、社会人を 卒業した後の計画も考えていきたいと思っています。大好 きな場所への「再会」を待ち焦がれています。



- ●コロナ禍で、様々な行事を職員皆で考え、形を変えて行 なってきました。また、園外保育などできなかった行事もあ ります。子ども達が様々な経験をすることにより、成長して いくことを願っているのはどの職員も同じです。そのため、 職員皆で話し合い、子ども達のためにチームワークを大切 に、様々な経験を通して、子ども達の夢と希望を大切した保 育を目指して取り組んで行きたいと思います。
- ②心身ともに健康であることです。コロナ禍で家に籠る時間 が長く続いているため、以前のように家族でいろいろな場 所に出かけ、心も体もリフレッシュしたいと思います。

明和苑 課長·生活相談員 大﨑 茂陽さん



- ●2021年も引き続き新型コロナウイルスに振り回され た1年でした。入所者の方々にとってはご家族との面会や 外出もままならない状況が続いたことで、身体的・精神的 いずれにも大きく影響したのではないかと思います。まだ まだコロナ対策には油断はできませんが、ストレスが溜ま りすぎないよう利用者様やスタッフの声に耳を傾け引き 続き風通しの良い職場を目指していきたいと思います。
- ❷基礎体力向上と成人病予防のためにスポーツジムに 通っていましたが、新型コロナウイルスの蔓延に伴い退会 しました。運動することが当たり前の生活から、何も運動 しない生活が当たり前になっている今、やはり体を動かす 機会を増やしていきたいと思います。





明和第一保育園 保育士 松井 千春さん



- ●子ども達も職員も健康第一であることです。元気に過ご すためには心も体も健康であることが大切で、心の健康の ためには笑うことが一番だと思います。子ども達と笑い声 に包まれた生活を毎日送っていきたく思います。職員も年 齢は様々ですが、仕事のことはもちろんプライベートのこと などもたくさん話し、毎日笑って過ごしたいと思います。
- ②大好きなジュビロ磐田が念願のJ1に昇格したので、新型 コロナウイルスが落ち着いたときにはアウェーにも応援に 行きたいと思います。明和会にもジュビロサポーターがた くさんいるので話をするのが毎回楽しみです。

明和第二保育園 主任保育士 横地 美枝さん



- **①**子ども達に対して、特に非認知能力を意識した保育がで きればと思っています。コロナ禍の状況が日々変化する中、 行事の進め方や内容など職員も試行錯誤していますが、子 どもの将来を考えたとき、生き抜く力を育てることが今は 大切なのではないかと感じています。子ども達が友達との 関わりの中で、考えたり協力し合ったりしながら成長できる よう、職員の意識もより高めていきたいと思います。
- 22021年は大きく変化した年だったので、2022年は健 康面に気をつけながら、日々の生活の中で、少しホッと一息 つける時間を持ちたいと思います。

\*



- ●明和ふかみの家のことをたくさんの方に知ってい ただき、利用していただきたく思います。また、ふかみ の里、ふかみの里デイを含めた3施設で協力し合い、 より良い施設にしていきたく思います。
- 22022年は子ども達の環境がそれぞれ変わる年で す。子ども達を支えることができるよう、常に心に余 裕をもって生活したいと思います。



めいわ月見保育園 西田 真澄さん



- ●子ども達、職員にとって楽しいと感じられる場所にしたいと 思います。そのために子ども達と過ごすときは一緒に思い切り 楽しみ、職員間では楽しかったこと、面白かったこと、子ども達 のエピソードなど些細なことも共有していきたいと思います。 また、保育のなかで困っていることや悩んでいることなども話 しやすい関係性を作っていくことを目指しています。
- ❷楽しいことをたくさん見つけ、たくさん笑って過ごします!い ろいろな場所に出掛けられるようになると嬉しく思います。 ディズニーランドや運動不足にならないように体を動かす運 動をしたいと思います。

ワークスつばさ サービス管理責任者 杉山 ふじ子さん



- ●ワークスつばさの利用者様、職員が安心して働けるよう な環境を整えていきたいと考えています。コロナ禍におい ても、工夫して行事を実施してきましたが、今後も楽しみを 持ち過ごしていけるよう支援させていただきます。その楽 しみが励みとなり、作業効率、また工賃アップに繋がると良 いと思っています。
- ②健康第一であること、継続することの2点を意識して過 ごしたいと思います。健康のために毎日続けられる何かを 見つけて取り組み、いつか富士山に登りたいと思います。

あきは寮 副寮長 とみた のりゆき 富田訓之さん



●あきは寮には、仕事をしたり、生活のことを自分でしたり と生きがいを持ち生活されている方が多くいらっしゃいま す。皆さんが年齢を重ねるにつれ状況に変化が出てきてお り、今までの生活とは変えていかなくてはいけないところ が出てきています。皆さんが生活しやすいように変えられ るところは、職員の皆さんと話し合いながら変えていけた らと思います。そのような中でも、利用者の皆さんに対し て、気持ちは変わらず穏やかに過ごしていただけるような 環境を整えていきたいと思います。

②自宅の庭に小さな畑があり、上手くはないですがそこで 野菜を作っています。また、果樹(柑橘類、梅等)も植えてい ます。食べ物が少しでも自給できるようにしたいと思って います。コロナ禍でここ数年会えていない友人達にも送り たいと思いながら手塩にかけて育てています。



- ●利用者様の健康面への配慮や安心安全に過ごせる 環境作りを目指します。また組織作りとして、誰もが何 でも気兼ねなく言い合える「心理的安全性」の高い職 場環境を目指したいと考えています。
- 22021年は何かと出費がかさんでしまった年だっ たので、2022年は堅実に生活したいと思います。





